



ファン モジュールと電源装置の交換

このタスクを開始する前に、配布資料『[安全上の警告](#)』の「[電気機器の安全な取り扱い](#)」に記載されている安全上の警告を読み、確実に理解しておいてください。



(注) ファンモジュールの交換は、Cisco N540X-16Z4G8Q2C-A/D、N540-24Z8Q2C-SYS、N540X-ACC-SYS、および N540-ACC-SYS の各バリエーションにのみ適用されます。



(注) 電源モジュールの交換は、Cisco N540-24Z8Q2C-SYS、N540X-16Z8Q2C-D、N540X-ACC-SYS、および N540-ACC-SYS の各バリエーションにのみ適用されます。

- [ファン モジュールの交換 \(1 ページ\)](#)
- [電源装置の交換 \(3 ページ\)](#)

ファン モジュールの交換



注意 3分以内にファントレイを交換できない場合は、指定された時間制限内に交換する準備が整うまで、シャーシから取り外さないことを推奨します。



(注) 動作中に複数のファントレイを一度に取り外すと、ルータは2分間の猶予をとって動作し、欠落している追加のファントレイをこの期間内に交換しなければ、シャットダウンされます。複数のファントレイを取り外したときに、ルータが過熱状態を検知した場合は、2分未満でシャットダウンが発生することがあります。

手順

ステップ1 ファン トレイ前面の非脱落型取り付けネジを緩めます。

図 1: シャーシからのファンモジュールの取り外し

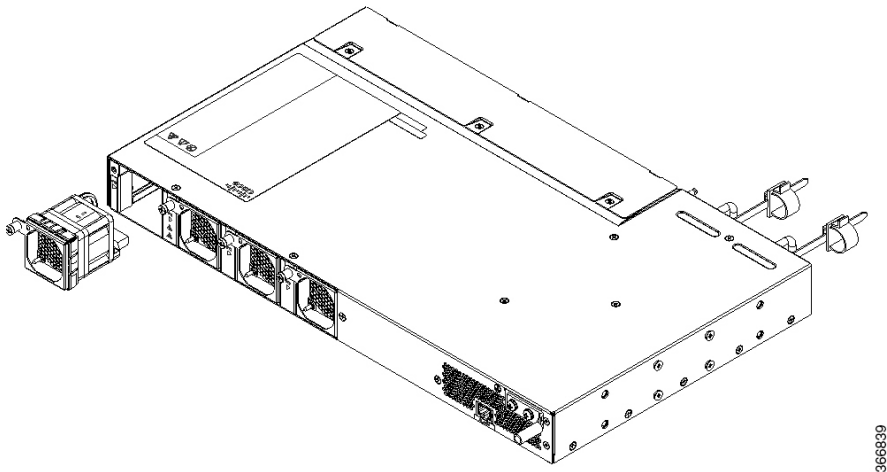
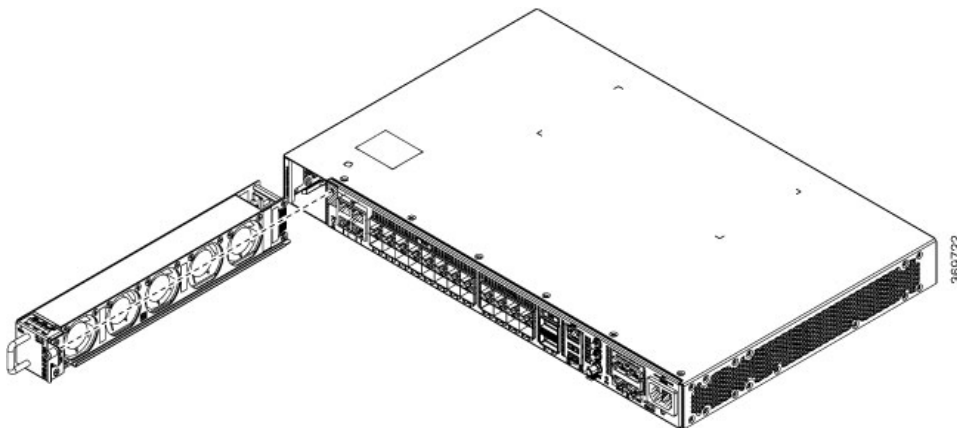


図 2: シャーシからのファントレイの取り外し (N540X-16Z4G8Q2C-A)



ステップ2 ファン トレイを引き、交換するトレイを取り外します。

ステップ3 LED と PID のラベルを上にしてファン モジュールを持ちます。

ステップ4 ファン モジュールの位置をシャーシの空いているファン トレイ スロットに合わせ、左右のラッチからクリック音がしてシャーシにロックされるまで、モジュールをスロットに完全に押し込みます。

ステップ5 シャーシの電源がオンになったら、ファンの動作音を確認します。ファンが動作する音がすぐに聞こえるはずです。動作音が聞こえない場合、ファンモジュールがシャーシに完全に装着されていることを確認します。

ステップ 6 ファンモジュールの LED がグリーンに点灯していることを確認します。LED が緑に点灯していない場合、1 つまたは複数のファンに障害が発生しています。

電源装置の交換

ルータでは、次の 2 種類の異なる電源装置から選択できます。

- **DC 電源** : DC 電源は、+24/48 V、GRD、-24/48 V のポジティブ ラッチまたは固定およびラベル付き接続とともに、2 ピン端子ブロック スタイルのコネクタを使用します。端子ブロックコネクタのサイズは、電源の入力電流を処理するために適した AWG 線のサイズを伝送するのに適切です。ON/OFF スイッチは提供されていません。
- **AC 電源** : AC 電源には、IEC 320 タイプの電源レセプタクルおよび 15 アンプのサービスコネクタがあります。AC 電源では、標準の直角電源コードを使用できます。電源には電源コード保持具が含まれています。ON/OFF スイッチは提供されていません。

冗長性のためにデュアル電源を取り付けることができます。



(注) AC 電源接続をする製品には、電磁適合性と安全性に関する Telcordia GR-1089 NEBS 標準に準拠するために、設置する建物に外部 SPD が備わっている必要があります。



注意 シャーシを持ち上げるには、インターフェイスモジュールと電源のイジェクタ ハンドルを使用しないでください。ハンドルを使用してシャーシを持ち上げると、ハンドルが変形または損傷する可能性があります。

PSU の冗長性損失アラーム :

電源モジュール (PM) のいずれか (PM0 または PM1) に適切な入力フィードが適用されていない場合、PSU の冗長性損失アラームが生成されます。アラームは、PM0 または PM1 の出力が適切でない場合にも生成されます。



(注) これは、固定 PSU にのみ適用されます。

PM0 に障害が発生し、PSU の冗長性が失われた場合は、次のアラームが発生します。

- 電源モジュールの一般的な障害
- 電源モジュールエラー
- 電源グループの冗長性の損失

これは、固定 PSU を備えた次のルータに適用されます。

- N540-28Z4C-SYS-A/D
- N540X-16Z4G8Q2C-A/D
- N540X-16Z8Q2C-D
- N540-12Z20G-SYS-A/D
- N540X-12Z16G-SYS-A/D

DC 電源モジュールの取り外し

ここでは、DC 電源の取り外しと交換方法について説明します。



警告 ステートメント 1003 - DC 電源の切断

感電や怪我のリスクを軽減するために、コンポーネントの取り外しや交換、またはアップグレードを実行する前に、DC 電源を切断してください。

DC 電源を取り外して交換する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** 電源モジュールを保守する前に、装置を設置している領域の回路ブレーカーのスイッチをオフにします。さらに、回路ブレーカー スwitch をオフの位置にテープで固定します。
- ステップ 2** アクセサリ キットに含まれている静電気防止用リスト ストラップの一端を手首に付けます。
- ステップ 3** 電源モジュールの回路ブレーカー スwitch をオフ (O) に切り替えます。
- ステップ 4** 電源の端子ブロック ヘッドから端子ブロック プラグ コネクタを引き出します。(次の図を参照してください)。
- ステップ 5** DC 電源モジュールの非脱落型ネジをゆるめます。
- ステップ 6** 電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手で電源を支えながら、電源のロックを左側に押したまま電源をシャーシから引き抜きます。

DC 電源モジュールの取り付け

この機器は、ネットワーク テレコミュニケーション施設や NEC が適用される場所での設置に適しています。

この装置は、共通ボンディング網 (CBN) を使用する取り付けに適しています。

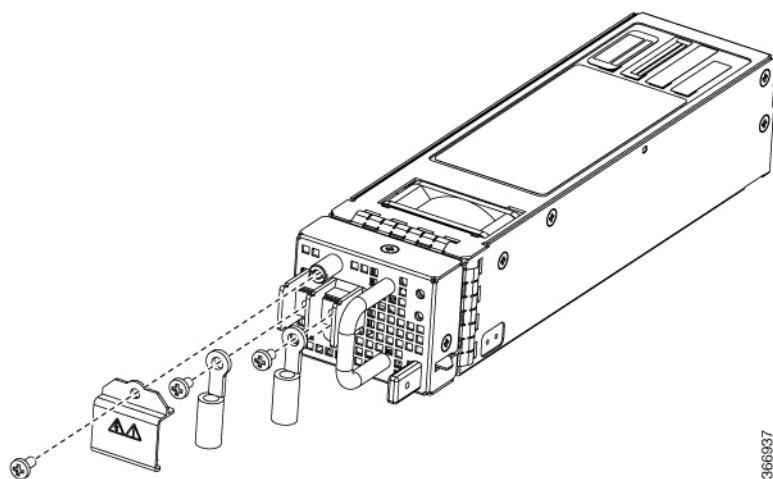
この製品のアースアーキテクチャは、DC 電源製品の DC 絶縁 (DC-I) です。DC 電源製品の公称動作 DC 電圧は 48 VDC です。

電源モジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ 1** システム アースが接続されていることを確認します。次の図を参照してください。
- ステップ 2** 必要な場合は、シャーシの電源装置ベイの非脱落型ネジを緩めて、ブランク電源装置フィラープレートをシャーシの電源装置から取り外します。
- ステップ 3** 取り付ける電源装置とつながる DC 回路への電源がオフになっていることを確認します。DC 回路の電源を確実に遮断するには、DC 回路に対応している回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカーのスイッチを OFF の位置のままでテープで固定します。
- ステップ 4** 片手で電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手を電源装置の下に添えます。滑らせるようにして電源装置を電源装置ベイに入れます。電源装置がベイに完全に装着されていることを確認します
- ステップ 5** 電源装置の非脱落型ネジを締めます。推奨される最大トルクは 5.5 インチ ポンド (0.62 N-m) です。

図 3: DC 電源モジュールの取り付け



AC 電源モジュールの取り外し

この項では、AC 電源の取り外しと取り付けについて説明します。



警告 ステートメント 1046 - 装置の設置または交換

感電のリスクを軽減するため、装置を設置または交換するときには、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。

装置にモジュールがある場合は、提供されたネジで固定してください

**警告** ステートメント 1074 - 地域および国の電気規則への適合

感電または火災のリスクを軽減するため、機器は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。

AC 電源を取り外して交換する手順は、次のとおりです。

手順

- ステップ 1** 電源コードを電源から外します。電源コードがまだ電源装置に接続されているときは、電源コードの金属部分に触れないでください。
- ステップ 2** タイを緩め、タイ ホルダーから電源コードを取り外します。
- ステップ 3** 電源コードを電源装置から取り外します。電源装置に埋め込みの金属製プロングには触れないでください。
- ステップ 4** 電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手で電源を支えながら、電源のロックを左側に押したまま電源をシャーシから引き抜きます。

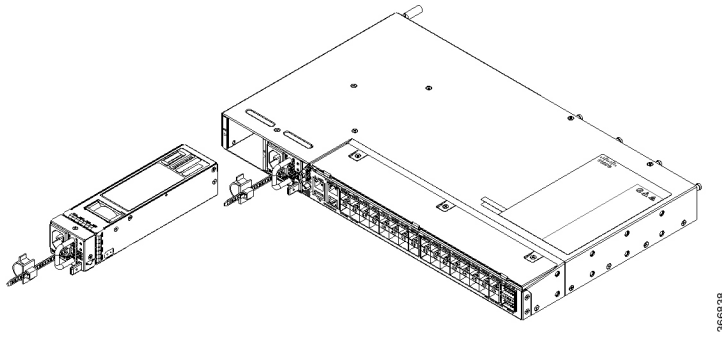
AC 電源モジュールの取り付け

AC 電源モジュールを取り付けるには、次の手順に従います。

手順

- ステップ 1** システム アースが接続されていることを確認します。
- ステップ 2** 必要な場合は、シャーシの電源装置ベイの非脱落型ネジを緩めて、ブランク電源装置フィラープレートシャーシの電源装置から取り外します。
- ステップ 3** 片手で電源装置のハンドルを持ちます。もう一方の手を電源装置の下に添えます。滑らせるようにして電源装置を電源装置ベイに入れます。電源装置がベイに完全に装着されていることを確認します次の図を参照してください。

図 4: AC 電源モジュールの取り付け



ステップ 4 AC 電源コードをタイホルダーのタイの中に差し込み、電源コードのまわりをタイで固定します。

ステップ 5 電源コードを AC 電源に接続します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。